

## 評価項目

重点項目

1. 全体構成	①本提案を通して得られる成果を具体的に示しているか。またその成果は本イベントの主旨、目的に照らして適当であるか。	
2. 出展者募集・審査・選定	①イノベーション意欲を有する出展者を目標数集めるために、適当な情報発信先と具体的な方策を示しているか。 ②出展申込時の設問内容や選定時の審査基準、選定方法は有力な出展者を選出できる内容となっているか。	○
3. 出展者サポート	①会期に向け、出展者の出展スキルや意欲の向上、出展者同士の交流促進につながる具体的な企画検討ができているか。 ②会期後においても出展者が協業・連携に向けた取組を進められるようなフォローアップ策を提示しているか。 ③マッチング促進のためのツールやサポート方法、招聘企業の誘致策は適当か。	○
4. 来場者広報	①連携先・協業先の探索を目的とする企業や商談目的のバイヤー、一般来場者など広報のターゲットを明確にした上で、それら個々のターゲットに訴求できる広報策を示しているか。 ②各広報手段により見込む集客数は現実的な数値であるか。	○
5. 会場レイアウト	①1階から3階まで、東京たま未来メッセ全体を活用し、活気ある展示会場にするための工夫がなされているか。 ②特別企画エリアは、ビジネス層の興味関心が高いテーマ・内容となっているか。	
6. ステージイベント・ワークショップ等	①ステージイベントは、出展者と来場者双方の興味を喚起するような工夫がなされているか。また登壇者は、企画主旨に沿った人選となっているか。金曜日のステージは、特にビジネス層に対する集客力をもつ内容となっているか。 ②金曜日に実施する3階ホワイエ・会議室を利用した3階への回遊施策は、回遊を促すような魅力ある内容となっているか。土曜日に実施するワークショップ等の企画は子供から大人まで楽しめる魅力ある内容となっているか。 ③金曜日に交流拠点たまスタンド内で実施する簡易なイベントは、出展者及び来場者の交流を促すような内容となっているか。	○
7. 効果検証	①本イベントの開催効果について効果検証が可能な企画（指標・手法）となっているか。	
8. 運営体制	①企画提案内容の具現化及び目標達成に向けて実現可能性が高い運営体制となっているか。 ②個人情報保護や著作権等の法令遵守に対する考え方や体制は十分なものとなっているか。	